



「運河の街」大庭 英治

地中海の小都市に拠点を置き、スペインからモナコ、イタリアに至るまでよく旅行をしていました。訪れた港では入り組んだ岬や、運河を目にすることがありました。川岸に船が横付けされていた、その情景を思い出しながら描いたものです。

第Ⅰ特集

10 相続フロンティア

12 相続拡大時代の備え Interview 信託銀行、コンサル、住職に聞く
「終活」充実への伴走支援 編集部
MUFG相続研究所 入江 誠 所長 / 鎌倉新書 清水 祐孝 代表取締役会長CEO / 幸住山 正明寺 吉州 正行 住職

20 求められる推進策 信用金庫の相続預金流出対策の最前線
..... 信金中央金庫 地域・中小企業研究所 刀禰 和之

24 富裕層ビジネス「いつの間にか富裕層」と接点強化を
..... 野村総合研究所 金融コンサルティング部 中川 慎 / 松永 知之

28 長寿社会と向き合う Interview
駒村 康平 慶應義塾大学 経済研究所 ファイナンシャル・ジェロントロジー研究センター長に聞く
「『エージェント』の役割に期待」 編集部

32 オーナー企業の承継 “ファミリー”永続化を支援する
..... 地域共創ネットワーク 坂本 忠弘

潮流

60 倒産の真相 役員報酬1億円以上は881人 東京商工リサーチ 坂田 芳博

62 スタートアップと創る未来
農業経営を後押しするアグリイノベーション
..... デロイト トーマツ ベンチャーサポート 青砥 優太郎

64 オーバーバンキングの深層 企業の金利負担の変遷と銀行間競争
..... ユバスキュラ大学 代田 純

66 年金ライフプラン 公的年金の制度改正
..... 大妻女子大学短期大学部 玉木 伸介

68 生活創造時代 学校における金融リテラシー
..... 生活経済学会 大藪 千穂

70 SENSEreading 2025 非言語情報こそ競争力の源泉だ
..... センスクリエイティブ総合研究所 藤原 裕之

72 生成AI×金融 AI活用を見据えたデータ民主化への取り組み ソニー銀行
..... 金融データ活用推進協会 (FDUA) 伊達 修

74 英語力と人的資本 AIの時代に金融パーソンが英語を学ぶ意味とは?
..... 神田外語大学 柴田 真一

巻頭

編集部

5 顔 アルバトロス 谷本 慎二 代表取締役 **(40 特別インタビュー)**

8 サステナブルチャレンジ 外国人向けサービスで金融包摂 東京スター銀行

第Ⅱ特集

80 インターン最前線

82 2025年夏の最新動向 Interview ジャンプ 増淵 知行 代表取締役聞く
「早期化が顕著。春夏実施も増加」 編集部

86 学生に“選ばれる”仕事と社風理解へ“就業体験”充実を
..... マイナビキャリアリサーチラボ 長谷川 洋介

90 就活ハラスメントの実態 就活生3割が被害、“オワハラ”も
..... ヒューマンエナジー/メンタルグロウ 相場 聖

94 事例紹介 NTT DATA
“プレ新入社員”が200現場を体験 編集部

96 事例紹介 名古屋銀行
「学生ファースト」を実践 編集部

TOPIC

54 戦後80年で考える **銀行制度の苦難と再編** 名古屋市立大学 横山 和輝

第一線

58 支店経営アラカルト “読書離れ”への危機感

76 地域産業を興す 大分県 地域連携による歴史・文化の継承と発展
..... 大銀経済経営研究所 河野 祐子

ヒストリー

9 あの日あの時 5月24日の「宿命」 西武信用金庫 理事長 高橋 一郎

38 再発見! ニッポン金融経済史
江戸時代の「備蓄米」と古米の入れ替え 東京大学史料編纂所

オピニオン

42 今日の問題「国際詐欺」
東南アジアに広がる「特殊詐欺」ビジネス集団 近畿大学 岡野 英之

ランキング・特別資料

編集部

104 特別資料 銀行の中期経営計画 (2025年度スタート分)

110 特別資料 外国人の持ち株比率、役員報酬 (2025年3月末)

112 ランキング 全国銀行のOHR (2025年3月末)



地域とともに

46 第287回
北洋銀行
津山 博恒 頭取に聞く
“新たな産業の芽”の
経済効果を全道へ

44 Dataは語る

45 ブック・レビュー

98 学会だより
日本金融学会2025年度春季大会

122 申し込みのご案内

123 バックナンバー

124 クリエイト/次号予告

本誌掲載記事の複写・転載・磁気媒体・光ディスクへの入力、論文・データ等の抄録・要約を弊社の許諾なく行うことを禁じます。

第Ⅰ特集

相続 フロンティア

1947年から1949年の戦後ベビーブーム期に生まれた団塊世代が、75歳以上の後期高齢者に移行した。その平均余命から計算すれば、今後10～15年にかけて、相続の機会は大きく拡大することが見込まれる。

急速な人口減少が地域経済に与える影響は大きく、空き家の拡大、不動産価値の低下、公共サービス維持の困難化など、様々な余波が懸念される。

金融機関の相続支援も手厚い対応が求められる一方、相続人が域外に居住するケースも多く、単純な事務手続きに終始していれば、徐々に取引先が減少する危機をはらむ。

拡大する相続をビジネスチャンスと捉え、地域の持続化に結び付けることは出来るのか。親子間の認識ギャップ解消に踏み込み、地域での資産循環の創出は可能なのか。富裕層、ファミリー企業対策の視点もあわせ、相続の世界のフロンティアを探ってみたい。

相続拡大時代の備え

Interview

信託銀行、コンサル、住職 に聞く
「終活」充実への伴走支援

編集部

MUFG相続研究所 所長 入江 誠
鎌倉新書 代表取締役会長CEO 清水 祐孝
宰住山 正明寺 住職 吉州 正行

求められる推進策

信用金庫の相続預金流出対策の最前線

相続発生前のアプローチが必須

信金中央金庫 地域・中小企業研究所 推進役 刀禰 和之

富裕層ビジネス

「いつの間にか富裕層」と接点強化を

親子間の意識ギャップも課題

野村総合研究所 金融コンサルティング部 プリンシパル 中川 慎
コンサルタント 松永 知之

長寿社会と向き合う

Interview

駒村 康平 慶應義塾大学 経済研究所
ファイナンシャル・ジェロントロジー研究センター長に聞く
「『エージェント』の役割に期待」

編集部

オーナー企業の承継

“ファミリー”永続化を支援する

一族“伴走支援”「フローチャート」解説

地域共創ネットワーク 代表取締役 坂本 忠弘

インターン 最前線

在学中に就業を体験できるインターン
毎年8割以上の学生が参加し
企業と就活生の意識共有の場として
位置づけられている

早期実施が定着するなか
多様なプログラムを提供し
強固な関係構築を模索する動きが広がる

「自分が成長できる職場」だという実感が
入社を決意するインセンティブにつながる
銀行は“カラー”を打ち出し
このインターンを活用できているか

8月の夏休みシーズンに合わせ
取り組みの最前線を見ていきたい

2025年夏の最新動向

Interview

ジャンプ 代表取締役、YouTuber 増渕 知行

早期化が顕著。春夏実施も増加

内定承諾はインターン経験で選ばれる

編集部

学生に“選ばれる”

仕事と社風理解へ“就業体験”充実を

若手交流や事前・事後学習が重要に

マイナビキャリアリサーチラボ 研究員 長谷川 洋介

就活ハラスメントの実態

就活生3割が被害、“オワハラ”も

対策義務化で必要な5つの防衛策

ヒューマンエナジー /メンタルグロウ 代表取締役 相場 聖

事例紹介 ▶ NTTデータ

“プレ新入社員”が200現場を体験

1,300人の会社理解深め、成長促す

編集部

事例紹介 ▶ 名古屋銀行

「学生ファースト」を实践

異業種連携やFESで差別化

編集部